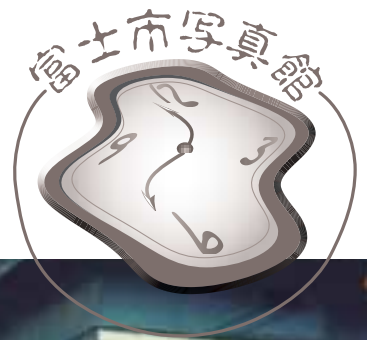


= 13 =
吉原祇園祭
昭和41年7月2日



吉原祇園祭

吉原祇園祭は現在、六月の第二土・日に行われています。みこしを担いで行われていた天王祭が原型と言われていますが、今は、山車を中心に行われています。二十一台の山車の引き回しや競り合い、吉原本町通りの三か所で行われる宮太鼓などが見どころで、祭りを大いに盛り上げています。また、最近では観光バスで県外からの見物客が来るほどになりました。



吉原祇園祭実行委員会
祭典委員長
若林 菊雄さん
(吉原1)

市民主体の祭り運営へ

平成十四年八月から実行委員会が発足しました。氏子と町内会が主体となり、企業や警察などの協力を受け、祭りの運営を行っています。昔から祭りの主役といえどもです。しかし、残念なことに、昔と比べると子どもたちの数が少なくなつてしまっています。

ほかの祭りで使われる山車の車輪は、前後の大きさが同じですが、祇園祭の山車は、競り合いを行うため小回りがきくようにと、前輪が小さくつくられています。激しい競り合いによって山車が傷むこともあります。手入れをし、大切に使用しています。

こちら編集室

体重減量計画を策定して、はや4か月が経過しました。初めのうちは順調だったのですが、最近は横ばい気味。そこで、「健康的に体重を減らすには運動が一番」と思い、気軽に長続きしそうな散歩を始めました。休日の天気がいよいよ2時間ぐらい、市内をどこ

と歩いています。歩くコースには商店街もあるのですが、残念ながら人はまばら。地元の商店街に活気がないと何となく寂しい気持ちになります。今回の特集にもあるとおり、富士市の中心市街地が元気を取り戻すように、皆さんも一緒に行動してみませんか。

人口 243,087人 (前月比+315)
男 120,818人 (+167)
女 122,269人 (+148)
世帯 85,985世帯 (+289) 5月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123 代 ☎0545-51-1456

